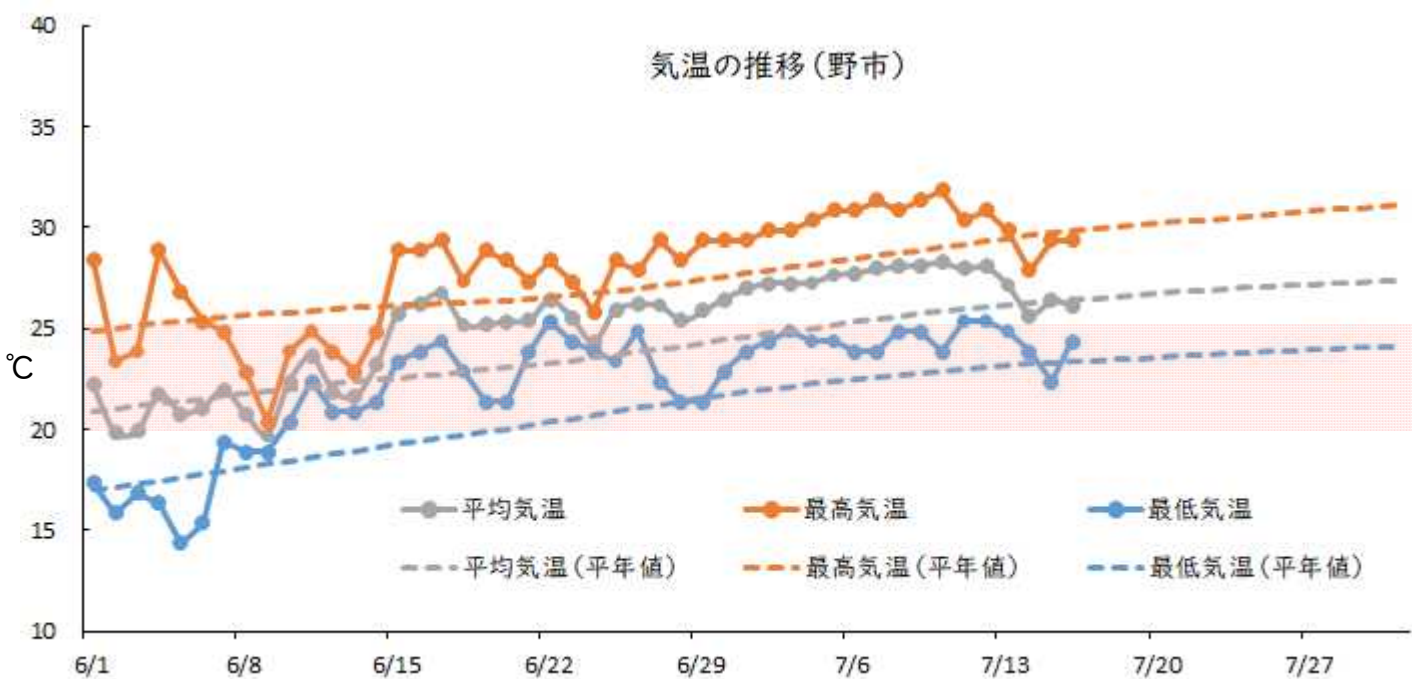
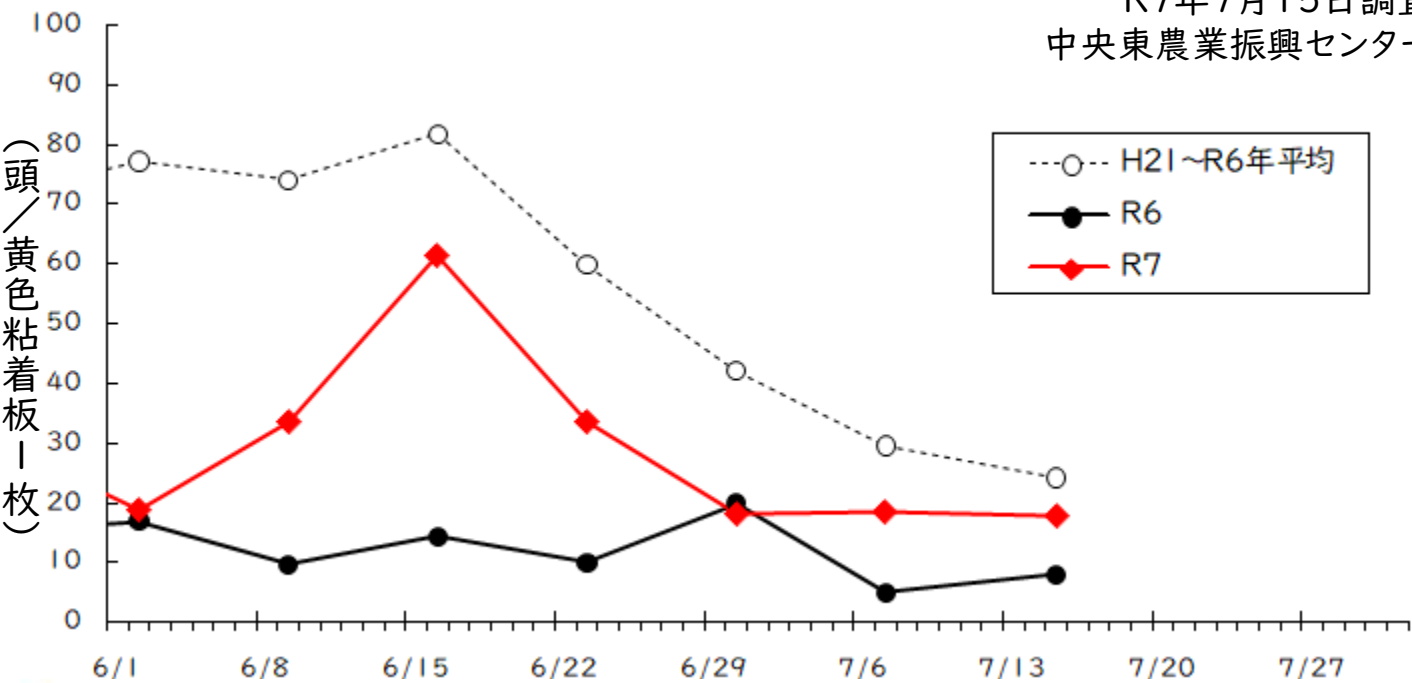


【香美市・香南市】アザミウマ類の野外発生状況

R7年7月15日調査
中央東農業振興センター



設置場所について:夜須地区、野市地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)
※なお、調査結果は黄色粘着板1枚あたりのアザミウマ類捕殺数(3地区の平均値)となっています

- ✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期~成虫期)」は10~20日程度です
- ✓ 平均気温が20~25℃の条件下では、爆発的に増殖することがあります

6月中旬以降、捕殺数は過去の推移と同様に減少傾向が続いています。例年の状況から判断すると8月中は捕殺数は少ない状況で推移すると思われます。しかし、露地ニラを中心にアザミウマ類の被害葉がみられておりますので、ローテーション散布など適切な防除を実施しましょう。また、6月27日に梅雨明けの発表がありましたが、以降も不安定な天気が続いておりますので、ほ場の排水対策についても心がけましょう。